

令和5年度 西砂学習館運営協議会（令和5年7月）会議録（案）

日 時：令和5年7月5日（金）午後6時00分～午後8時35分 （敬称略）

出 席：大槌 加藤 内金崎 長谷川 岩元 能村 小林 森 広瀬

欠 席：小笠原 増田

傍 聴：無し

事務局：高野 田中 俣本

1 開会のあいさつ

大槌：親子塾が無事に終了。父親の参加もあった。大根田さんの実績やなぜ「スーパー竹とんぼ」と呼ぶのかなどのお話もして頂き良い企画だった。改修工事の進捗状況を聞き7月の地運協活動を無事に進めたい。

2 中規模改修工事について

・工事に向けての説明会 6月25日（日）午後2時 第1教室

高野：6月議会で報告の通り、砂川学習館、西砂学習館、瀧ノ上会館の説明会を行った。西砂学習館の説明会は7名が参加。砂川学習館は10数名、瀧ノ上会館は30数名が参加とのこと。6月26日から西砂学習館の改修工事に伴う準備や検査が始まった。6月29日から仮囲いが始まる。当初予定より仮囲いの面積が広がっているが、北側駐車スペースは仮囲いを止めてもらった。西砂図書館のブックポストの位置が変わった。8月は外壁の囲いを行う。入口スロープは、トンネルのような形になる。入口は案内板を作り周知をする。今の懸案事項は、スロープや、ゼブラゾーンに自転車を置かれてしまうこと。工事関係者に何とかしてほしいと要望はしている。子育て広場と第2実習室の工事が始まっている。7月11日はかなりの音がすると言われている。

12月下旬に停電を行う。西部連絡所と子育てひろばは休館にできないので、電力確保のために部屋の制限がでる予定。がん検診と期日前投票は予定通り実施。

3 令和5年度地域活性化講座について

(1)「西砂サマーイベント～」について

高野：チラシ参照。午前中クッキング、午後は工作などを行う。クッキングで使うお米は立川産のお米を頂いた。野菜は西砂産直売会に寄付の依頼をした。野菜の種類や量は直前にならないと分からないとのこと。午後の講座については、7月25日は大根田さんに竹で作るけん玉の工作、7月26日は立川お手玉サークル、7月28日は調整中。クッキングは多摩立川地域活動栄養士会の間宮智子さんに依頼。クッキングの内容はまだ決まっていないため「●●●」としている。講座時間はどうか。

大槌：例年、昼食後に学習支援をし、その後に講座を入れていた。今回のサマーイベントは騒音振動が出るので学習支援は考えないで講座を考えていた。10時スタート、午後

は3時まででどうか。

広瀬：対象は西砂小と松中小の3年生から6年生だけなのか。

森：昨年のサマーイベントで申し込みがすぐ埋まる中、市外の方が来ていて何の為の地域活動なのかと意見があった。

田中：この地域の私立の学校に通っているお子さんもいる。

高野：西砂一番町にお住まいの子どもとする。

大橋：定員に限りがあるのでチラシの配布は西砂小と松中小だけでも良い。受付時は住所を確認し、対象は西砂一番町に住んでいる子どもにする。

田中：皿回しについて。その方が可能なら7月28日にお願いしたい。万が一皿回しの方が都合つかなければ組木の用意は可能。

長谷川：西砂川地区体育会はボッチャの普及をしちえる。お話があればいつでも来て頂ける。

高野：ボッチャ日本代表の渡辺さんからは7月は忙しいと聞いた。

内金崎：皿回しは道具が限られているのでボッチャと抱き合わせで行うのはどうか。

大橋：7月28日はボッチャと皿回しをする。クッキングは先生に概要を説明して、子ども達でもできる内容を考えてもらう。

森：クッキングはどこまでの範囲を子ども達がやるか。

大橋：従前と同じように、大人がサポートする。子どもは配膳するが片づけは大人が対応しないと午後の講座に間に合わなくなってしまう。別途大人のお手伝いが必要。

高野：7月26日から28日は壁の撤去があるかもしれないので配慮して頂く予定。

大橋：ボッチャは3名の指導員に来て頂けるとのこと。

（2）その他

・「ウインターイベント」について

高野：東京電力との協議で12月末から電気工事が入る予定と言われた。西部連絡所と子育てひろば、図書館は休みにできないので、仮設の電力確保の為に2階フロアは使えなくなる。ウインターイベントの実施は1月に延期して実施するか。

大橋：西砂書道愛好会へは小林委員からお話して頂きたい。

広瀬：書初めをするということは決めたらどうか。

大橋：1月4日の実施で考えていきたい。

4 協議、報告及び連絡事項

（1） 前回の議事内容の確認（議事録）

大橋：何かあれば事務局まで。

（2） 地域学校コーディネーターとの連携について

岩元：7月31日から8月4日で確認する。

(3) 「西砂学習館まつり」の報告について

高野：参加が0人だった公開教室があった。どこのサークルも人が来ないとお話していた。

6月21日に行った西砂学習館まつり実行委員会では実行委員長と副実行委員長の決め方について紛糾し、準備会を行うことが決まった。

大橋：地運協としては展示スペースで実績報告をしている。11月に実行委員会準備会を開き実行委員長の決め方を決めようとなった。

(4) 各委員から報告及び連絡事項（報告）

加藤：今年度の講座数は34講座。例年45から50講座行っている。高齢化で推進委員が減っている。休会中の方、サポーターになった方もいる。サポーターは30名以上いる。

増田委員が体調を崩している。一緒に財政を考える会で活動。今度の日曜日は「議員と女性」というテーマで学習会を行う。

広瀬：先月女性総合センターアイムの大ホールでジェンダーについての講演会があった。関係者席を沢山用意していたが総空きだった。中心になる人が真剣にならないと人は来ない。人集めの段階から勉強になる。

内金崎：WestWaveでも夏休みに子どもの居場所作りの企画をしている。第1水曜日にワクワクフリーデーで夏祭りを予定。

長谷川：青少健では6月20日に第1回地区委員会を開催。自治会の会長、各団体の方に小笠原委員が子どもの居場所についてのお話しをした。初めて聞く方もいて、色々なご意見がでた。1回目なので知って頂くには良かった。

7月2日に麦の脱穀を行った。8月19日は松明祭りを松中小で予定。3年ぶりの開催。3年ぶりなので学校の先生方は初めての方ばかり。松明祭りを知ってから参加してもらわないといけないと思い、松明祭りのDVDを見て頂き知ってもらう所から始めようと思っている。

杉之原：西砂川地区文化会では8月20日に西砂会館でカラオケ大会を行う。明日はその為の実行委員会を予定。親子塾では竹とんぼを2つ作り楽しかった。

岩元：保護司会では6月28日推進大会が無事に行われた。約50団体の代表者が集まった。今月JRでも活動を行う。ニューカレドニアからの留学生受け入れは、あと3家庭になった。コーラス槐は、体験教室に5名が参加。加入にはならなかったが、今月1名、来月1名と増える予定。

小林：コロナはあっというまに押し寄せてきて、体力が落ち弱くなったと言われ、どうなるのかと思う。これからできる限りは頑張りたい。皆に励まされているのが嬉しい。

能村：講座情報誌「きらり・たちかわ」の秋号が9月にでる。学習館探訪は錦学習館で最終回になる。6月21日に錦学習館に取材に行った。去年改修工事が終わったとのことでトイレが綺麗になったと言われた。西砂学習館もどれ位綺麗になるのか楽しみ。立川防災館を特集で取り上げるので6月28日に取材へ行った。けむり、地震を体験。新しいパパママの応急救護教室が人気とのこと。

森：西砂パソコン倶楽部は、7月11日に活動がある。パソコン持参なので車で来る方が多い。裏の駐車場が使えるとのことで助かる。西砂パソコン倶楽部の公式LINEを作った。すぐにお知らせできるので便利。将来的には学習館でも活用できたらと思う。

田中：7月25日のサマーイベントの作業内容を大根田さんと調整している。

俣本：サマーイベントでは調理担当になると思う。進行がスムーズにいくようにサポートしたい。

高野：今回の改修工事では事業と貸館を上手くできればと注力をしている。気になるところがあれば言って頂きたい。駐輪所が今一番気になるところ。

（５） 地域学習館運営協議会代表者連絡会

大橋：エリアの課題があれば追加で頂けるとありがたい。前回岩元委員から交通課題の話があった。

広瀬：少子高齢化という話があるが、この地域は子どもが増えている。新しい住民が多い。その人達をどうするか。大きい住宅街がまたできる。

高野：この地区は新しい住民が増えている。

加藤：３年前に資料を作った。西砂地区は抜群に増加傾向。

大橋：課題は、新住民をいかに取り入れていく講座の企画をしていくか。災害時、このエリアはどこを使って物資が運ばれてくるのか。

高野：五日市街道は緊急車両以外通れない。横断はできるが、通ることができない。

大橋：交通の問題も含めて、課題があるのではと思った。講座に生かせたらと思う。食料品ストックの必要性は講座を通して住民に知らせるのが必要。

５ その他

○ 次回の地域学習館運営協議会の日程について

※ 次回開催；次回は、９月を予定。８月中に事務局から日程の提案をする。

<配布資料>

- ・〈資料１〉西砂学習館まつり中間報告
- ・〈資料２〉中規模改修工事説明会のお知らせ